

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和5年6月16日 No,9 文責 渡邊

生命の大切さを学ぶ「防災キャンプ」！

令和5年6月15日(木)と16日(金)の2日間、桑村小学校を会場に4年生と5年生は「防災キャンプ」を実施しました。

1日目は、起震車体験の後、「防災出前講座」を函南町役場総務課担当者が行ってくれました。はじめに地震のメカニズムについて講話をいただき、その後、防災に関するテーマに対するグループワークを行いました。その一つを紹介します。

「地震でいつ倒壊してもおかしくない状態、あなたは家族と一緒に避難所に避難してきました。ただ、日頃の備えが幸いして、非常持ち出し袋には水と食料が3日分はあります。一方、避難所には水も食料もまったく持たない家族が多数います。あなたは水と食料をみんなに分けてあげますか？」YESかNOの立場を決めて、グループで協議します。なかなか難しい問題ですね。子供たちも自分ごととして深く考えている様子が見られました。

防災監は、「それぞれのテーマに正解はありません。ただ、自分で考えて行動することが大切です。自分で自分の生命を守る『自助』とお互い助け合おうとする『共助』を大切にしてください。」とお話くださいました。その後、校舎に移動し、今晚宿泊するための避難スペース(ワンタッチパーテーション)をみんなで協力して設営しました。

夕食は、家庭科室でカレーを調理しおいしくいただきました。そして、体育館に戻り「防災クイズ作り」を行いました。資料は「静岡県防災学習(地震)『地震から命を守る』」を活用しました。午後の出前講座で学んだことをクイズの形でまとめる姿が認められ、工夫した活動の振り返りが行われました。

19時30分からは校区の消防団の方たちが来校し、消防団の役割と活動について講話いただいた後、実際に消火活動の様子を見せていただいたり、体験させていただいたりしました。団員の方の中には、桑村小学校の卒業生が多くいるとのことで、その勇姿に子供たちはワクワクしていました。

21時消灯です。子供たちは避難スペース(ワンタッチパーテーション)で一夜を過ごす体験をしました。



【防災出前講座①】



【防災出前講座②】



【防災出前講座グループワーク】



【避難スペース作り①】



【避難スペース作り②】



【夕食(カレーライス)作り】



【カレーライスを味わう子供】



【問題作りに取り組む子供①】



【問題作りに取り組む子供②】



【消防団員の講話】



【消火訓練の見学①】



【消火訓練の見学②】



【消火体験①】



【消火体験②】



【避難スペースでの宿泊体験】

2日目は、静岡県危機管理部危機情報課より講師をお招きし、「ふじのくにジュニア防災士養成講座」を開催し、「防災講話」と「防災演習」を行いました。もし地震による災害が起きたらどのような行動をとるのかを自分ごととして深く考えました。



【防災講話の様子】



【防災演習の様子①】



【防災演習の様子②】